

志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル岸壁延伸部の供用開始について

1 概要

- ・ 志布志港新若浜地区において、国際コンテナターミナルの機能向上を図るため、平成30年度にコンテナ船の2隻同時接岸による効率的な荷役が可能となるよう既存岸壁280mを80m延伸する事業に着手。
- ・ 令和4年1月22日に延伸部の供用開始予定。
- ・ 令和2年の国際コンテナ取扱量は、3年連続10万TEU*を超え、約10万4千TEUであり、九州では博多港、北九州港に次ぐ第3位の取扱量。

※TEU：20フィートコンテナ換算個数

2 整備内容

- ・ 岸壁延伸 [水深-14m] L = 80m
直轄工事：岸壁築造 (H30～R2)
県工事：岸壁背後埋立、ガントリークレーン改良等 (H30～R3)

3 供用時期

- ・ 令和4年1月22日(土)供用開始
- ・ 令和4年2月13日(日)供用式典開催(予定)

志布志港新若浜地区 国際コンテナターミナル岸壁延伸

コンテナ船の2隻同時接岸が可能な岸壁延伸の整備

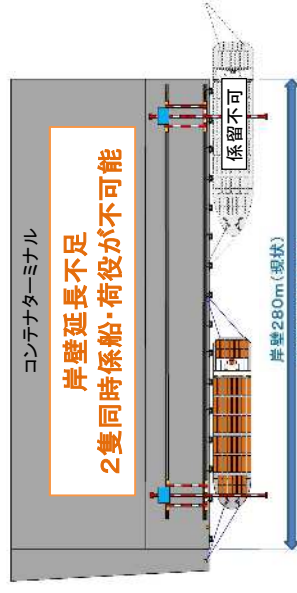


新若浜地区国際コンテナターミナル

整備内容：岸壁(-14m)延伸, ふ頭用地,
ガンントリークレーン改良
事業期間：平成30年度～令和3年度

利用イメージ図

整備前



整備後

